農地・水・環境だより［第28号］

［栃木県多面的機能支払交付金通信］　平成29年３月

栃木県における多面的機能支払交付金中間評価の概要

■平成28年度は多面的機能支払の制度が3年目となることから、その実施状況や取組の効果について県が「中間評価」をとりまとめ、栃木県農村地域資源保全向上対策委員会に諮りました。

■活動組織へのアンケート調査や自己評価、市町評価等を活用しながら、「地域資源の保全管理」や「農村環境の保全・向上」、「農村地域の活性化」等、6項目について評価を行った結果、効果が概ね発現していることが確認できました。

【栃木県農村地域資源保全向上対策委員会からの主な意見】

●遊休農地の発生抑制や農業用施設の機能維持等は、ほとんどの活動組織で効果が発現しており、継続した支援が必要。

●地域リーダーや後任の役員の育成は、地域資源の持続的な保全管理を行っていく上で重要な課題であることから、人材育成が必要。

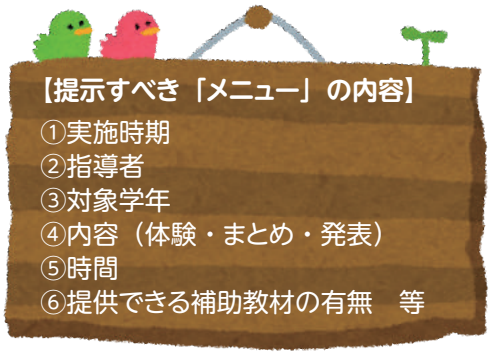
●中間評価を踏まえた今後の推進方向としては、地域の共同活動への高齢者・女性の参画促進や、学校教育との連携強化等を支援することが必要。

栃木県農村地域資源保全向上対策委員会

多面的機能支払における学校教育（授業）と連携した活動の状況について

県内 15 市町の 39 活動組織は、36 の小学校と連携し、地域の福祉や文化、歴史、産業等をテーマに学習する「総合学習」において、「生きもの調査」や「農業体験」などの授業に取り組んでおり、農業の営み、生きものや農村環境の保全の大切さについて、理解が深まることが期待されています。

学校教育との連携の働きかけは、明確な「メニュー」を提案しながら、活動組織から学校へ直接働きかけることが最も有効な方法と考えられます。



【活動事例】

板戸ネイチャークラブ（H19 年度から地元小学校と連携）

メダカ里親の会を講師として、5 年生が総合学習で 6 月、10 月の 2 回、水田、水路、ビオトープにおいて生きものの生息状況や水質（水温、pH、汚れ）、環境等の違いを調査しています。

とりまとめた成果は、毎年 2 月に栃木県立博物館を会場に開催されている活動・研究発表会「あつまれ!自然好き」において発表しています。

多面的機能支払における市町の協議会紹介

前回に続き今回は、平成26年10月に設立した「下野市農村環境保全会地区協議会」の活動について紹介します。

・事務受託　平成 26 年度以降に活動を開始した 19 組織が加入し、旧町毎に事務員をおいて金銭出納簿や活動記録の作成、日当計算等の事務を行っています。

・研 修 会　事務に関する研修会や中間確認協議結果の報告会等を実施しています。

※協議会が設立され、活動組織は事務処理の負担がない分、活動に集中できます。また、意見交換や課題検討を行うことにより情報を共有でき、積極的な取組みが実施できるようになりました。

今後は、協議会に加盟していない組織を含め下野市全体で効果的な活動を推進していきたいとのことです。

地区協議会　会議の様子

地域資源保全女子プロジェクト意見交換会　inさいたま

代表者集合写真

平成 28 年 8 月 26 日、関東農政局において、10 都県から推薦された女性 17 名が集まり、活動組織における女性活躍の機運を高め、女性が活躍出来る方策等にいて考えるため意見交換会が開催されました。

本県からは、申内（ざるうち）環境保全会（宇都宮市）の相良律子事務局長が出席しました。

第 1 部では、北名由美子氏（㈲キュープランニング代表）を講師に迎え、機関誌などの広報活動のノウハウを修得しました。

第 2 部の「女性の視点からの地域活動の現状・課題分析と女性の活躍促進に向けた意見交換」では、各組織の活動状況が紹介された後、多くの女性が参加するための方法などを話し合いました。

相良事務局長からは、「役員に女性が入ることで地域の女性に声をかけやすくなった。また、女性からの意見も発言できるので男性の意識も変わってきた」と女性が役員に入ることの効果についての発言がありました。

他の参加者からは、「女性が多く参加するためには、家族の理解や周りのサポートが重要ではないか」などの意見がありました。

相良 律子氏

平成28年度多面的機能支払交付金に係るステップアップ推進講座を開催

平成 29 年 2 月 6 日、栃木県総合文化センターにおいて開催し、活動組織代表者・事務担当者など約 1,000 名が参加しました。

この講座は、生態系保全活動を起点とした様々な取組や、女性による活動への参画などについて紹介することで、活動組織が新たな活動へ取り組むきっかけとなることを目的に開催しました。参加された皆様には、今回の講座がヒントとなり、今後の活動の充実に繋がれば幸いです。

また、田んぼまわりのいきものマップ及びとちぎの豊かな農村づくり写真コンテストの表彰式が行われ、入選した受賞者は本協議会の大久保寿夫会長から表彰状が授与されました。

大久保会長挨拶

守山 拓弥氏による講演

《第 1 部》

田んぼまわりの生きものマップ・
とちぎの豊かな農村づくり写真コンテスト表彰式

《第 2 部》基調講演

「今と昔の田んぼのいきもの」
宇都宮大学准教授　守山 拓弥氏

《第 3 部》活動、取組の紹介

・「多面的機能支払交付金を活用した地域づくり」
申内環境保全会事務局長　相良 律子氏
・「生きもの調査から始まる生態系保全活動の事例」
栃木県土地改良事業団体連合会　福田 信博氏

受賞者による記念写真

「田んぼまわりの生きものマップ・とちぎの豊かな農村づくり写真コンテスト」受賞作品決定

多面的機能支払交付金を活用した活動を通して、とちぎの豊かな農業・農村の保全の重要性を多くの県民に理解してもらうとともに、活動への積極的な参画を促進するため「田んぼまわりの生きものマップ・とちぎの豊かな農村づくり写真コンテスト」を開催しました。

マップコンテストでは、水田や水路での生きものの生息状況、生きものを発見した時の驚きや楽しさが伝わる 90 点、「地域ぐるみの活動の部」を新設した写真コンテストでは、参加者が楽しんでいる生きもの調査の様子や環境保全活動の取組が実感できる 166 点の応募があり、12 月 20 日の審査会において次の作品の入選が決定しました。

田んぼまわりの生きものマップ

最優秀賞

みたとうぶ保全会
島田南若あゆの里（小山市）

◇優　秀　賞

板荷畑いつくし美会（鹿沼市）
鴻之宿の環境を守る会（市貝町）
興野ほたるの里づくり環境保全会（那須烏山市）

◇審査員特別賞

思川西部農村環境保全会　桜の里間中（小山市）
小山用水保全協議会
鉢形環境保全会・東山田弁天環境保全会（小山市）

とちぎの豊かな農村づくり写真

田んぼまわりの生きもの調査の部

最優秀賞

小泉環境保全会（益子町）

◇優　秀　賞

原環境保全会（益子町）
尾羽の里環境保全会（益子町）
新福寺環境保全会（益子町）

地域ぐるみの活動の部

最優秀賞

本郷・松本環境保全組合（益子町）

◇優　秀　賞

上山資源保全会（益子町）
鴻之宿の環境を守る会（市貝町）
思川西部農村環境保全会
いしのうえ稲穂の里（小山市）

◇審査員特別賞

柴地区環境保全会（下野市）
湧水の郷塩田環境保全会（矢板市）

※入選作品は、当協議会のホームページにてご覧いただけます。

県からのお知らせ

第10回栃木県元気な農業コンクールいきいき農村部門農村環境保全向上の部 板荷畑いつくし美会（鹿沼市）が「とちぎ元気大賞」を受賞

平成29年2月2日、栃木県公館において第10回栃木県元気な農業コンクールの表彰式が行われました。農村環境保全向上の部では、板荷畑いつくし美会（鹿沼市）が「とちぎ元気大賞」を受賞した他、7組織が各賞を受賞しました。

※栃木県元気な農業コンクールは、経営改善に顕著な成績を上げている農業者や農村地域活動に尽力している集団等を表彰するもので、農村環境保全向上の部は隔年で開催し、農村環境や景観の保全等への優れた団体活動を表彰しています。

農村環境保全向上の部　受賞者

とちぎ元気大賞（栃木県知事賞・関東農政局長賞）
板荷畑いつくし美会（鹿沼市）

住民全員を構成員とし、活動開始直後のアンケート結果に基づいて順位付けされた課題の解決に向け、地域ぐるみの獣害対策やそばの作付けによる遊休農地の発生防止と景観美化、和牛の放牧による遊休農地の解消、豪雨災害後の水利施設等の復旧、子どもたちとの生きもの調査と生きものマップの作成、そば祭りによる地域交流など多様な活動に取り組んでいます。

また、活動をとおし世代を超えた交流により次世代のリーダーが育成された他、農業生産意欲の向上によってH27年度には6名の認定農業者が誕生しています。

獣害防止柵設置に向けた調査

豪雨災害後の水路復旧

県協議会からのお知らせ

活動に当っての確認事項

・計画している活動はすべて実施しましたか？
・活動記録等を整理し、保管されていますか？
・交付金の支出などは適正に処理されていますか？
・活動区域内の農地が転用されていませんか？
※内容によって、交付金の返還対象になる場合や、制度上の手続きが必要になる場合があります。

安全管理の徹底を！～刈払機使用時の安全対策～

・刈払い作業では、長袖の作業服や防護メガネなどの防護具を着用しましょう。
・傾斜面や法面など、足場が安定しない箇所で作業をする場合は滑りにくい靴を着用しましょう。
・複数人で作業する場合は、15m 以上間隔を置いて作業しましょう。
・万一に備え、保険に加入しましょう。

編集・発行　栃木県農地水多面的機能保全推進協議会
〒321-0901宇都宮市平出町1260番地　TEL：028-660-5702　FAX：028-660-5713
E-mail：nouchimizu@tcgdoren.or.jp　URL：http://www.tcgnouchimizu.net/